

御嶽宿 ← 11.8km → 細久手宿



<p>1 おおでらさんがんこうじ 大寺山願興寺</p> <p>弘仁6年(815)、最澄によって開創されたといわれる天台宗の古刹。薬師如来像他24尊及び本堂が国指定の重要文化財に登録されています。 ※現在は修理工事中です。(2026年完了予定)</p>	<p>2 しょうかたけや 商家竹屋</p> <p>明治10年(1877)頃の建築といわれる商家竹屋は、金融業をはじめとした様々な事業を手がける総合商社の先駆けでした。現在、一般公開を行っています。※入館無料</p>	<p>3 いずみしきぶひょうしよ 和泉式部廟所</p> <p>和歌を愛し、恋多き女性として知られる和泉式部。彼女は旅の途中で病に倒れ、鬼岩温泉で湯治したものの、とうとうこの地で亡くなったと伝えられています。</p>	<p>4 うし はなか さか 牛の鼻欠け坂</p> <p>「牛んぼ牛んぼ どこで鼻欠かいた、西洞の坂で鼻欠かいた」という歌も残るこの坂は、急な坂道に牛が鼻を引っ掛けて欠いてしまうほどであったことから名付けられたといえます。</p>	<p>5 みみじんじや 耳神社</p> <p>耳の病にご利益があると伝えられる小社。願いがかなうと歳の数だけ錘を簾状に編んで奉納するという珍しい神社として知られています。</p>	<p>6 うとうざかいしだたみ 謡坂石畳</p> <p>「牛の鼻欠け坂」からこの坂へと続く坂道に息を切らせた旅人が苦しさをまぎらわせるために歌を歌ったことから、「うたうさか」→「うとうざか」になったのではないかと伝えられています。</p>	<p>7 うとうざかいちりづか 謡坂一里塚</p> <p>御嵩町域にはかつて三箇所に一里塚がありましたが、現存するものではありません。謡坂一里塚は、明治41年に2円50銭で払い下げを受け、取り壊されました。</p>	<p>8 ひとのみ しみず 一呑の清水</p> <p>街道を旅する人々の喉を潤した清水。清水は一呑(約1.8m)と二呑半(約4.2m)の石組が2つに仕切れ、向かって左に一呑の清水碑と石地藏があります。</p>
<p>9 うたしみず 唄清水</p> <p>「馬子唄の響きに波たつ清水かな五歩」と刻まれた嘉永7年(1854)の句碑が、清水の傍に建っています。</p>	<p>10 こてんば 御殿場 (休憩ポイント)</p> <p>幕末の文久元年(1861)皇女和宮が御降嫁された際、休息所として諸の木峠の高台に御殿が作られました。和宮はこの地から、はるか京の都を望まれたといわれます。※展望台の向かい側が御殿場跡です。</p>	<p>11 こうのすいちりづか 鴨之巣一里塚</p> <p>瑞浪市と御嵩町の境にほぼ完全な形で残っています。この一里塚は、北側の塚が16m東方にずらして築かれており、たいへん珍しいものです。</p>	<p>12 あきばさかんざんせつくつ 秋葉坂三尊石窟</p> <p>秋葉坂の急坂の途中に明和5年(1768)三面六臂の馬頭観音、同7年(1770)の千手観音、秋葉前立仏の三尊がそれぞれの石室に並んで祀られている。</p>	<p>13 にしぎか くまんせんいちかんのんさま 西坂の九万九千日観音様</p> <p>岩屋の中に祀られているこの観音様は、1回お参りすると九万九千日分のご利益があると信じられ、昔は大勢の人が線香を持ってお参りしたため、すすで中が真っ黒になったほどです。</p>	<p>14 ひよし あたごじんじや 日吉・愛宕神社</p> <p>宿の西の霊場となる位置に文禄4年(1595)日吉神社と愛宕神社が祀られました。本殿前には、阿吽の狛犬、細久手最古の石燈籠、金比羅と学問の神様、北野天満宮の祠があります。</p>	<p>15 だいこくや 大黒屋</p> <p>尾張藩本陣であった大黒屋は、安政6年(1859)に再建されたもので現在も旅館として営業を続けています。建物は、本卯建・玄関門・式台・上段の間などそのまま保存された貴重な建物です。</p>	<p>16 こうしんどう 庚申堂</p> <p>弘法縁と呼ばれた庚申堂が、宿場の東北の鬼門宿場を見下ろす小高い丘に建っています。お堂は細久手で最も古い建物で、享和2年(1802)に再建されたものです。</p>

中山道御嶽宿
御嶽宿は古代より願興寺の門前町として栄え、慶長7年(1602)、中山道の宿場町のなかでもいち早く整備されると、人や物、情報や文化が往来し大きな賑わいを見せました。名鉄広見線「御嵩駅」から東へと続く街並みには、本陣跡や商家竹屋、開基から1200年を迎える古刹「大寺山 願興寺」など、往時の面影が色濃く残されています。また、ここ数年は中山道を訪れる外国人観光客も増加しており、国際色豊かな宿場町として人気が高まっています。

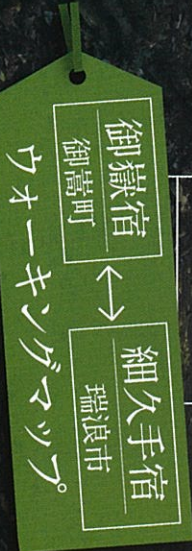


中山道細久手宿
細久手宿は江戸から48番目の宿で、慶長11年(1606)に東隣の大湫宿と西隣の御嶽宿の仮宿として作られたのが始まりです。宿の町並みは東高西低で、東の茶屋ヶ根から西の日吉・愛宕神社入口まで3町45間(410m)の宿長であったと伝えられています。厄除けに造られた庚申堂には300年の歳月を経た石造物があり、老舗の暖簾を誇る「大黒屋」は尾州徳川家の定本陣で今も140年前と変わらぬ姿で営業を続けています。



中山道往来

中山道の往来には、**御嶽宿**と**細久手宿**が重要なポイントです。



ウォーキングに おける11カ条

- 一、自己の責任で健康を管理し、健康状態のすぐれない場合はウォーキング参加をご遠慮ください。
- 一、出発前は各自準備運動を必ず行ってください。
- 一、ウォーキング中の負傷等につきましても責任を負いかねます。
- 一、悪天候等の理由によりコースが通れなくなる場合があります。
- 一、コース、各施設などには段差、階段、未舗装の箇所があります。注意してください。
- 一、ウォーキングに適した歩きやすい服装・靴でウォーキングを行ってください。
- 一、交通ルールを守り、車両等には十分に注意してください。国道等の横断歩道に従ってください。
- 一、コース以外の山や畑（私有地）などに入らないようにしてください。
- 一、ウォーキング中の喫煙はご遠慮ください。
- 一、動植物を保護し、自然を大切にしましょう。
- 一、中山道の観光地には多くの人が生活を営んでいます。住民のプライバシーを考慮、マナーを守って散策してください。

中山道について

江戸時代、江戸と京都間を結ぶ主要街道は、太平洋側を中心に結ばれた「東海道」と、日本列島のほぼ中央、山岳地域を抜ける「中山道」の2大街道でした。江戸から大きく別れたこれら2つの街道は京都の少し手前も江戸幕府が管理する公道で、参勤交代の大名や幕府の要人が行列で通行したり、あるいは商人や寺社巡りの人々などが多く往來しました。

中山道は全長約135里（約530km）の街道で、最終的には69の宿場が設けられ、このなかには、本陣、脇本陣などの施設が造られました。現在では、東京都・埼玉県・群馬県・長野県・岐阜県・滋賀県にまたがっており、そのうち岐阜県には距離にして4分の1相当が通っています。伊勢参り等の参拝ルートとしても栄えたほか、皇女和宮などの姫君が京から江戸へ將軍のために降嫁するルートとしても頻繁に利用されました。そのため、別名「**名**街道」とも呼ばれています。



昔の人は健脚！！

中山道の総延長は約530km。江戸時代、車はありません。馬や駕籠も費用が掛かるため、旅をする人の移動手段は主に徒歩でした。男女の差、旅の目的の違い等で諸説ありますが、江戸時代の人はこの距離を約15日～17日で歩いたと言われています。1日にすると約33km。この距離をどう感じますか？御嶽宿⇄細久手宿間が11.8kmです。その3倍、それを15日間続けることを想像してみてください。

昔はコンクリートで舗装された道などなく、草鞋は1日と持たなかったといわれています。街灯などないため、日の出ている内に歩き切らなくてはなりません。今より過酷な道のりをこの速さで歩き続けたことを思うと、江戸時代の人の健脚さが高えそうですね。

年 月 日

宿 → 宿

スタート時刻 ① : : ゴール時刻 ② : :

③が3時間程度なら、江戸時代の人の同じペースだよ！！

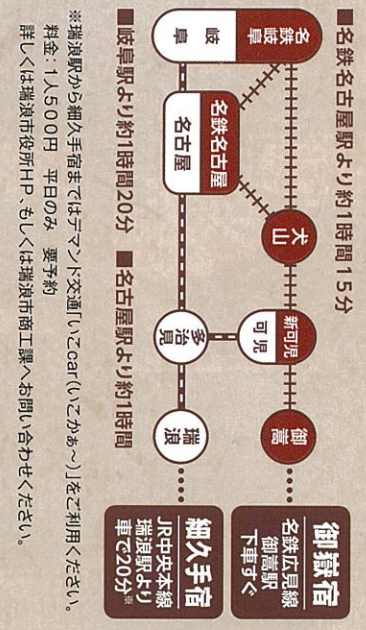
休憩時間 時間 分

かかった時間 ②-①=③ 時間 分

歩いた時間 ③-休憩時間= 時間 分

目標タイム
3時間00分

電車でお越しの方



車でお越しの方

- 駐車場の台数が限られています。乗り合わせなど、ご協力ください。
- 御嶽宿周辺駐車場
 - 御嶽町役場駐車場/無料
 - 御嶽町 岐阜県可児郡御嶽町御嶽 1239番地1
 - 御嶽町南駐車場/無料
 - 住所 岐阜県岐阜市瑞浪町中2302番地2
 - 細久手公民館駐車場/無料
 - 住所 瑞浪市日吉町7628番地1

中山道御嶽宿・細久手宿ウォーキング実行委員会
御嶽町まちづくり課 tel.0574-67-2111
瑞浪市商工課 tel.0572-68-2111

中山道往来 公式ホームページ



コース周辺のオアシスポット

01 鬼岩公園

鬼岩とは、800年代と前に開いた太田川という鬼が住み着いていた岩山があったことから名付けられました。

鬼岩公園は飛騨木曽川国定公園の一部を占めており、豊後を代表する花崗岩の巨岩堆石がおもしろいスポットです。岩だけではなく、深谷に沿って春には桜、ツツジ、秋には紅葉が楽しめるスポットです。

また、鬼岩は温泉地としても知られています。その昔、備った白濁の湯治みを見て発見されたと伝わる温泉は切傷、高血圧症などに効く優秀な泉質です。



歌川広重「重洋世絵 伏見」

02 伏見宿

伏見宿は元禄7年（1694）に誕生した比較的新しい宿場です。御嶽宿から太田宿間は3里あり、途中に木曾川の渡しがあったために新設されました。現在、街道は国道となっており、周辺には大正6年（1920）建築の「松屋山田家住宅」や歌舞妓を育った「安楽庵」など、58メートルの東寺山古墳など多くの史跡が残っています。現在は地元観光客がボランティア団体である「中山道ゆとり伏見宿」が伏見宿を盛り上げるお客様をおもてなししています。



03 美濃歌舞伎博物館 相生座

明治時代の芝居小屋を移築、復元した木造の芝居小屋で歌舞伎衣装を展示しています。毎年9月の最終金土曜日には歌舞伎公演・長月公演を開催しています。

※観劇料は無料に観劇が必要な場合は予約が必要です。

岐阜県瑞浪市日吉町 8004-25
TEL 0572-69-2126
休 不定休
入 9:00～16:00 駐車場/有(30台)

04 大湫宿

大湫宿は標高510mの場所にあるのどかな宿場です。大湫宿への道中には約730m続く石畳が特徴の琵琶湖峠があり、併せて石仏や一里塚等を巡ることでできるウォーキングコースなどがあります。また、大湫宿には国登録有形文化財の建物や絵天井が見事な観音堂などが残っており、宿場町ならではの原風景に出会うことができます。